



梅雨の季節 急な大雨や雷 竜巻から身を守るために



【宮古島地方の梅雨の期間と雨量】

季節が春から夏に移る間、曇りや雨の特に多くなる時期のことを「梅雨」と呼びます。宮古島地方の平年の梅雨の期間は、5月10日ごろに入り、6月21日ごろに明けますが、この期間に宮古島の年間降水量（平年値：2076.0mm）のおよそ20%の雨が降ります。

【梅雨期の注意・警戒事項】

梅雨の期間には、積乱雲の急な発達により、局地的な大雨や集中豪雨の発生が多くなります。低い土地での浸水や傾斜地での崖崩れ、落雷や突風、竜巻などに注意・警戒が必要です。

【雷や竜巻から身を守るために】

雷や竜巻は発達した積乱雲から発生します。竜巻は、突然発生し、短時間で大きな被害をもたらします。竜巻の特徴を知って、自らの身を守りましょう。屋外で活動する際には「積乱雲が近づく兆し」に注意し、雷注意報や竜巻注意情報など、防災気象情報を活用して災害に備えましょう。



【参考】気象庁HP「急な大雨や雷・竜巻から身を守るために」

https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/tenki_chuui/tenki_chuui_pl.html

宮古島地方気象台

検索

宮古島地方気象台ホームページ

<https://www.jma-net.go.jp/miyako/>

お問い合わせ先：宮古島地方気象台 TEL：0980-72-3054（平日のみ／8:30～17:15）

